

会社の概要

商号	はるやま商事株式会社		
設立	昭和49年11月6日		
資本金	39億9,136万8,000円		
本社	岡山市北区表町一丁目2番3号		
主な事業内容	衣料品及びその関連洋品の販売		
役員	代表取締役社長執行役員	治山正史	
	取締役執行役員	伊藤卓	
	取締役	松田良成	
	常勤監査役	佐藤晃司	
	監査役	熊谷茂實	
	監査役	中川雅文	
主な子会社	株式会社モリワン 株式会社テット・オム 株式会社ミック		
従業員数	単体	1,381名	
	連結	1,458名	

株式情報

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	16,485,078株 (うち自己株式 213,384株)
株主数	17,059名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
治山正史	2,294,072	14.09
治山正次	1,759,456	10.81
治山邦雄	1,498,722	9.21
有限会社岩淵コーポレーション	1,324,500	8.13
株式会社四国銀行	765,840	4.70
はるやま取引先持株会	476,900	2.93
はるやま社員持株会	446,285	2.74
治山美智子	358,892	2.20
岩淵典子	349,900	2.15
株式会社中国銀行	313,020	1.92

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主 確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 実施する場合は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所(市場第一部)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告とします。 公告掲載アドレス http://www.haruyama.co.jp/ 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324(通話料無料)

株主優待制度

100株以上ご所有の方へ

15%割引券

+

ネクタイ または ワイシャツ
ブラウス

贈呈券 1枚進呈!



●所有株数に応じて15%割引券進呈!

100株～	499株	2枚
500株～	999株	4枚
1,000株～	2,999株	6枚
3,000株～		10枚

はるやま商事株式会社 <http://www.haruyama.co.jp/>

HARUYAMA REPORT



第43期中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

はるやま商事株式会社

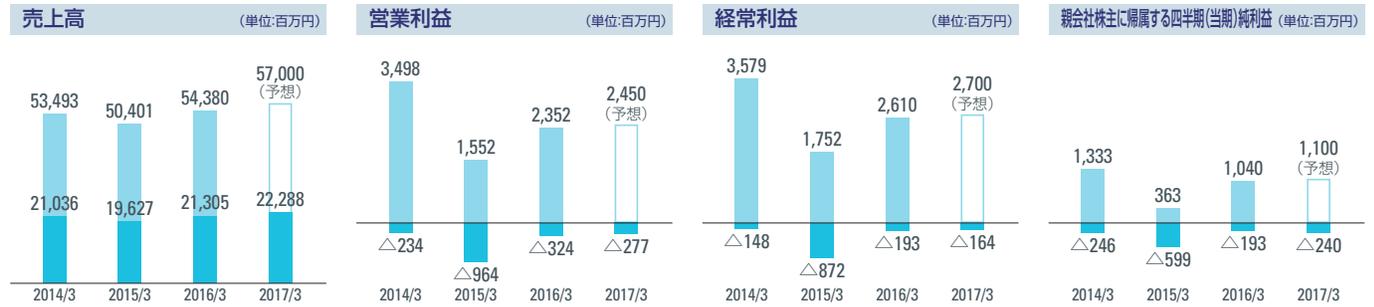
(証券コード: 7416)



お客様満足度を 向上させるための施策を 積極的に推進

代表取締役社長執行役員

津山 正史



調な結果となりました。また、ファッション人工知能を新たな顧客コミュニケーションとして試験導入するなど、お客様満足度をさらに向上させるための施策も積極的に推進いたしました。

店舗施策では、当社グループ全体で25店舗を新規出店した一方で、15店舗を閉店した結果、当第2四半期連結会計期間末の総店舗数は498店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高222億8千8百万円(前年同期比4.6%増)、営業損失2億7千7百万円(前年同期は営業損失3億2千4百万円)と4千6百万円の改善、経常損失1億6千4百万円(前年同期は経常損失1億9千3百万円)と2千8百万円の改善となり、増収増益となりました。

一方で、4月に発生した熊本地震の災害による損失を特別損失に1億1千万円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失2

億4千万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億9千3百万円)となりました。

今後の見通しについて

今後の見通しといたしましては、「より良いものをより安く」の創業理念のもと、引き続き「健康」をテーマにした新しい機能商品の開発やレディス商品の品揃えの充実強化に取り組むとともに、新規出店や既存店の強化に努め、さらなる売上拡大を図ってまいります。

みなさまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

TOPICS

人工知能でパーソナライゼーション推進

個人による自由かつ多角的な情報検索が定着した昨今、お客様への一律的な情報提供では顧客満足度が低く、また、膨大な情報量からの検索だけでは「本当に欲しい情報」を探しきれないことから、お客様ごとに「パーソナライズした情報」と「精度の高いレコメンド(推薦手法)」提供の重要性を感じ、「人工知能(AI)」に着目いたしました。



「ファイテンシリーズ商品」の拡大



ファイテン株式会社との共同で開発した「ファイテンシリーズ商品」を拡大しました。「ストレス対策スーツ」や完全ノーアイロンの「アイシャツ」に同社の技術を導入した「ファイテンスーツ」や「ファイテンアイシャツ」が好評、お客様の声を反映した「新ファイテンニットスーツ」や女性向けの「ファイテンニットウォッシュャブル

セットアップ」も新たに加わりました。当社は今後も「健康」を事業のキーワードとして、ストレス対策スーツの技術をニットジャケットやニットパンツにも応用するなど、新商品の開発に鋭意取り組んでまいります。

